

第 51 回 精神保健指導課程研修
(コミュニティメンタルヘルスのリーダーシップトレーニング)

1. 目的： 地域における精神保健福祉行政と精神保健医療福祉活動(コミュニティメンタルヘルス)の計画的・組織的推進のためのリーダーシップの修得を目的とする。
2. 対象者： (1) 都道府県(指定都市)等において精神保健福祉計画の企画立案の指導的立場または中心的役割を担う者(精神保健福祉審議会の委員等を含む)
(2) 公的または民間の組織団体において地域精神保健医療福祉(コミュニティメンタルヘルス)の実践の指導的立場または中心的役割を担う者
3. 研修期間： 平成 26 年 7 月 30 日(水)から平成 26 年 7 月 31 日(木)まで
4. 会場： (独)国立精神・神経医療研究センター セミナールーム(研究所3号館)
5. 研修内容： 地域精神保健福祉の重要課題についての情報を提供するとともに、コミュニティメンタルヘルスの発展の方向性と、そのリーダーシップの育成について意見交換を行う。意見交換は、WHO の示した精神保健のプライマリケアへの統合のピラミッドモデル(長期入院施設と専門的な精神医療サービスを頂点に、総合病院における精神医療サービスと地域精神保健医療サービス、精神保健医療に目を向けたプライマリケアサービス、インフォーマルなコミュニティケア、セルフケアの五層で構成)の、わが国における適用可能性を検討する。今回は特に、インフォーマルなコミュニティケアの役割の理解と、それらと地域精神保健医療サービスの連携に重点を置き、研修 2 日目は、それに関するシンポジウムと、自治体において実際に事業を企画する演習を行う。
6. プログラム：
《午前の部》

7 月 30 日(水)		7 月 31 日(木)	
9:30-9:40	開講式・オリエンテーション 福田祐典/竹島正((独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)	9:30-12:30	シンポジウム「地域精神保健医療とインフォーマルなコミュニティケアとの連携」
9:40-10:20	講義「精神保健のプライマリケアへの統合のピラミッドモデルの考え方」 竹島正((独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)		座長:竹島正((独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所) シンポジスト:川崎洋子(みんなねっと), 福地成(みやぎ心のケアセンター), 田辺等(北海道立精神保健福祉センター), 大場義貴(聖隷クリストファー大学), 的場由木・船木友里恵(自立支援センターふるさとの会)
10:30-11:10	講義「精神障害の地域疫学研究で明らかとなった課題」 立森久照((独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)		
11:20-12:00	講義「精神保健におけるセルフケア」 西大輔((独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)		
12:00~13:00 昼休み		12:30~13:30 昼休み	

《午後の部》

7月30日(水)		7月31日(木)	
13:00-14:00	講義「精神保健福祉行政」 諸富伸夫(厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部精神・障害保健課)	13:30-16:00	グループディスカッション「精神保健のプ ライマリケアへの統合のピラミッドモデル の、日本における活用可能性の検討-イ ンフォーマルなコミュニティケアとの連携 に焦点を当てて」 ファシリテーター:西大輔((独)国立 精神・神経医療研究センター精神保 健研究所)、立森久照((独)国立精 神・神経医療研究センター精神保健 研究所),川崎洋子(みんなねっ と),福地成(みやぎ心のケアセン ター),田辺等(北海道立精神保健福 祉センター),大場義貴(聖隷クリス トファー大学),的場由木・船木友 里恵(自立支援センターふるさとの 会) コメンテーター:チー・アン(メルボ ルン大学)
14:10-15:10	講義「地域保健とソーシャルキャピ タル」 藤内修二(大分県中部保健所)		
15:20-16:20	地域精神保健医療-大阪での経験から 籠本孝雄(大阪府立精神医療セン ター)		
16:30-18:00	講義「コミュニティメンタルヘルスにお けるリーダーシップ」 チー・アン(メルボルン大学)	16:00-16:30	開講式・修了証書授与

※ 7月30日(水)は18時30分から懇親会(会費制)を行います。ぜひご参加ください。

7. 定 員： 60 名(応募者多数の場合は選考)
8. 願書作成(WEB 登録)期間：
 平成 26 年 5 月 15 日(木)～6 月 19 日(木)
<http://www.ncnp.go.jp/nimh/kenshu/index.html>
9. 受講願書締切日:平成 26 年 6 月 19 日(木)
10. 受 講 料： 2 万円
11. そ の 他： 海外講師によるプログラムでは日英逐次通訳を行います。